

かほく市図書館 友の会だより

発行日 2015年7月25日

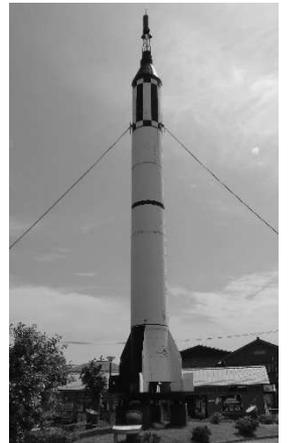
発行者 かほく市図書館友の会

〒929-1173 かほく市遠塚口57-6 かほく市立中央図書館内

第10号



平成27年度 かほく市図書館友の会 図書館見学会 参加者募集!!



- ☆コスモアイル羽咋の中にある「羽咋市立図書館」訪問
- ☆毎年オリジナル本を発刊している「志賀町立図書館」訪問
- ★前田家ゆかりの寺「妙成寺」見学 ★加賀藩十村役「喜多家」見学

日時 平成27年9月3日(木) 9:00~17:00

見学先 羽咋市立図書館、志賀町立図書館、妙成寺、喜多家等

募集人数 23名

参加費 昼食代と観覧料 2,000円
(当日集金。会から200円程度助成しています。)

交通 かほく市マイクロバス

日程

8:55	中央図書館前に集合
9:00	マイクロバスで出発
9:30~10:30	羽咋市立図書館見学
11:00~12:00	志賀町立図書館見学
12:30~14:00	昼食：トラットリア Shigezo (シゲゾー)
14:15~15:15	妙成寺見学
15:45~16:45	喜多家見学
17:00	中央図書館帰着・解散



☆時間に余裕があれば、道の駅に寄りたいて考えています。
☆現在の予定です。大きく変更がある場合は、申し込み者に連絡いたします。

申込方法 電話で、できるだけ早くお申し込みください。
予定の募集人数に達した時点で締め切らせていただきます。

申込先 星名 葉子(友の会会長) 090-2035-1220



第7回 友の会の集い 8月9日(日) 13:30~15:15 かほく市立中央図書館 2F 研修室

① じいちゃんの冒険旅行(講演) 岡田正氏(元中央図書館長) ② わたしの本の借り方(交流)

すでに、ご案内の葉書が届いていることと思います。
今回も2部形式で行います。

☆1部は、元図書館長の岡田正氏のお話です。岡田氏は先日、イギリス・オランダをフリープランでひとり旅をなさいました。美しい景色に人々の様子、そして個人旅行ならではのいろんなハプニング、感動、発見などお話しただけなのではないでしょうか。お楽しみに…。

☆2部では、図書館で本を借りるとき、どんなふうに本を選んでいるかを語り合ひましょう。書架を回ってフィードバックで…、新聞の書評で見つけた本をさがしたり予

約したり…、配架ボランティアをしながら除けておく…、図書館の企画展示の中から…など。また、必ずいろんな分野から借りる…等のこだわりや、週1回いや2週に1回…という、図書館へ通う頻度についてお話しただけのもいいですね。じっくり聞いていたい!という方も歓迎します。

返事がまだの方は、是非出席に〇をつけてご投函ください。欠席で出してしまった方もご都合がつけばご出席ください。みんなで盛り上げて、楽しい1時間45分をしましょう。

第4回 図書館友の会 総会開かれる

～早くも4年目に突入～

5月31日(日)かほく市中央図書館において、第4回かほく市図書館友の会総会が開催され、35人が参加しました。

来賓の山越充教育部長のご祝辞のあと、今城そのみさんを議長に選出し、平成26年度事業報告及び決算、規約改正、平成27年度役員及び事業計画、予算を協議し、承認されました。役員は2年任期のため、引き続き昨年度と同じメンバーが務めます。

また、昨年度の総会で、「代表」という呼称を「図書館友の会」の名称に合わせて「会長」としてはどうかという提案があったことから、今年度より、「代表」、「副代表」を「会長」、「副会長」に変更することとしました。



西田幾多郎記念哲学館館長 大木氏

議事終了後、西田幾多郎記念哲学館館長の大木芳男氏をお招きして、「西田幾多郎の人となり」と題した講演を聞きました。西田先生の悲哀に満ちた人生と、それをはねのけるべく突き進んだ哲学への道について、西田先生が読まれた短歌の紹介を交えながらお話いただきました。

また、俳優の堺雅人さんが、西田哲学を演技に結び付けているという記事の紹介もありました。

その後、紙しばい部会による「片目のふな」が上演されました。「片目のふな」とは、横山の賀茂神社の前にある池に住むふなが、目を怪我した神様に自分の目を譲るというお話です。1枚1枚に心のこもった手作りの紙芝居と、感情のこもった語りによって、とても懐かしい気



持ちになりました。 図書館友の会 星名会長

■参加者の声

友の会総会に参加して

T.M

今年初めて友の会に入会し、先日の総会に出席しました。事業報告等の説明を伺い、文字通り、この会の目的として掲げられている「まなび」「ひろめ」「ささえ」「つながる」活動をされているのだなと感心しました。役員の皆様は絶妙のチームワークで、和やかな中に進行されていて、くつろぎながら参加できました。

講演の「西田幾多郎の人となり」では、あまりに偉大な西田先生がご家庭の困難な状況の中、人間味にあふれ、いつもどんな時でも変わらない誠実なお人柄であったことが学べ、改めて尊敬の気持ちをもちました。「片目のふな」の紙芝居も、作品・演じ手ともに素敵で、お話に引き込まれました。

とても「まなばせて」いただいた今回の総会でした。これからも参加させていただきたいと思います。

総会に参加して

A²

4回目となったことに“月日の早さ”を感じています。平成26年度の事業報告を聞き、部会の活発化、ボランティア活動にたくさんの方々が参加されていることを知りましたし、私も友の会の一員なんだと、改めて思い返すこともできました。

今年は自分からできることを見つけ、行動を起こしていきたいと思います。



紙しばい部会 油谷部長

第16回 古本朝市

6月21日(日)、中央図書館2階視聴覚講義室にて第16回古本朝市が開催されました。市民の皆様からご寄附いただいたリサイクル本や市立図書館の除籍本を合わせて、段ボール約60箱が会場に並べられました。ご寄附ありがとうございます。単行本や絵本は1冊50円、新書本と文庫本は2冊50円となります。

今回から、状態の悪い本などは無料でお持ちいただけるように、箱を会場入り口に設置させていただきました。また、前回から会場を視聴覚講義室に移し、机上に箱を設置したため、屈まなくても本を探せると皆様に大変好評でした。

今回ご寄附いただいたリサイクル本は、状態の良い本も多く、前回に引き続き多くの方にお買い上げいただき、売り上げの8割を占めました。

リサイクル本は、中央図書館玄関の階段下に設置してある「リサイクル回収 BOX」で随時受け付けております。読まなくなった本がございましたら、ぜひリサイクルにご協力ください。(Y)



西田幾多郎記念哲学館の図書室に行ってみました。

総会の講演で西田幾多郎の人となりに触れたことをきっかけに、先日初めて図書室を利用しました。

図書室には、西田幾多郎に関する図書を中心に、哲学の図書が入門書から専門書まで幅広く収集され、一口に哲学といってもジャンルは多岐にわたります。

なんとなく手に取った本に、「ふとわいた疑問になぜ?と問いかけることから哲学が始まります。」という一文がありました。「哲学」と聞くと、どこか自分とはかけ離れているものと感じていたのですが、どんなささいなことにでも思いをめぐらせてみるのが哲学の始まりなのかな、という新たな発見がありました。

本にはあらゆることのヒントが詰まっていると思います。「哲学」を起点としたヒントを探しに、哲学館の図書室に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



びっしりと並んだ書架

友の会 談話室

「きれいで、使いやすい図書館です。」

中央図書館 館長 南 匡志

かほく市立中央図書館では、5月28日に入館者数40万人を達成しました。タイトルは、40万人目の来館者である生後5か月の赤ちゃんを連れた若いお母さんのことばです。私たちの目指している図書館の姿の一端を表しているかと思えます。

平成24年の4月1日の開館から、3年2か月わずかです。年間10万人を超える入館者数です。これは市民のみなさまの深いご理解と「図書館友の会」のみなさまの温かいご支援、ご協力の賜物と心から感謝しています。

中央図書館は開放的な空間で、ゆったりとした時間を満喫できる滞在型の図書館として開館しました。現在、多くのみなさまが、お一人またはご家族一緒にゆったりと読書を楽しんでいらっしゃいます。この時間

が、みなさまの癒しの時間となれば幸いです。

「図書館友の会」のみなさまにはボランティアとして、返却された多くの本を棚に戻したり、整理したりしていただいております。また、古本朝市では本の入った重い段ボール箱の運搬、本の陳列、リサイクルシールを貼っての販売、終了後の後始末など大変ご苦労をしていらっしゃいました。本当にありがとうございます。これから、他市町の図書館見学や「友の会の集い」などの研修や親睦を図るための素晴らしい活動を実施されることと思えます。

今後市民のみなさまに図書館をますます利用していただけますよう、図書館として努力をしていきたいと考えております。「友の会」のみなさまのより一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

西田幾多郎クイズ ???

みなさんもやってみませんか？

西田幾多郎記念哲学館 HP から引用しています。
<http://www.nishidatetsugakukan.org/>

- 1 問目：西田幾多郎博士の一人目の奥様の名前は？
1. 静子（しずこ） 2. 寅三（とさ） 3. 寿美（ことみ）
- 2 問目：石川県師範学校に入学させるために幾多郎の生年月日を改編しました。何歳サバをよんで受験したか？
1. 1才 2. 3才 3. 2才
- 3 問目：哲学者として初めて文化人記念切手に取り上げられました。それが発行されたのはいつでしょう。
1. 1995年（平成7年） 2. 1985年（昭和60） 3. 1975年（昭和50年）

友の会活動予定

● リサイクル本収集

かほく市立中央図書館
階段下のリサイクル本入れで
常時受け付けております。

ご寄付ありがとうございます！
今後ともよろしくお願ひします！

● 応援ボランティア

やってみたいと思う方は
ボランティアルームまで
おこしください。



【開催日時】

■ 8月（夏休み期間） 10:00～11:30

8月4日（火）、8月11日（火）、8月18日（火）、8月25日（火）

■ 第1・3・5週 14:00～15:30

9月 1日（火）、9月15日（火）、9月29日（火）
10月 6日（火）、10月20日（火）
11月 17日（火）

■ 第2・4週 10:00～11:30

9月 8日（火）
10月 27日（火）
11月 10日（火）

【作業内容】 本の書架整理、汚れ落とし、修理などを行います。

編集後記

今年の芥川賞は、お笑い芸人の又吉さんが受賞されました。彼は、今までに2,000冊もの本を読んだそうです。そして、純文学が好きと公言されています。

「純文学とは何だろう？」と考えてしまいました。調べてみたら、純文学＝純粋な芸術性を目的として創作される文学作品だそうです（ちょっと難しい表現ですね）。宮沢賢治や太宰治などが純文学にあたるそうです。

有名な方の受賞により、本を読む、本に興味を持った若者が増えてきているそうです。活字離れが進んでいるといわれている昨今、とてもいい影響ですね。私も太宰治に挑戦したいと思っています。（M.N）

現在の会員数 116名

入会のお申し込みは、中央図書館サービスカウンターにて随時受け付けております。

クイズの答え：1問目（3）、2問目（3）、3問目（1）